

平成21年10月5日

南海電気鉄道株式会社

「南海電鉄 CSR報告書 2009」を発行

当社のCSRに対する考え方や取組みをご理解いただき、信頼される企業を目指します

南海電鉄（社長：亘 信二）では、企業の社会的責任を果たすための取組みをまとめた「南海電鉄 CSR報告書 2009」を9月28日（月）に発行しました。

当社では、平成19年から、安全に対する取組み状況をまとめた「安全報告書」や、環境保全のための活動や企業の社会的責任の取組みについてまとめた「環境報告書」を発行し、お客さまや株主・投資家の皆さまをはじめとしたステークホルダーに当社の活動を公表してきました。

そして今年度からは、企業としての社会的責任を一層果たすため、これまで公表してきた「安全への取組み」や「環境への取組み」をはじめ、「コンプライアンス」「ステークホルダーへの社会的責任」などCSR活動すべてをとりまとめた「CSR報告書」として発行することとしました。

詳細は別紙のとおりです。



南海電鉄 CSR報告書 2009

1. 発行理由

当社グループでは、「企業としての社会的責任を果たすとともに、事業の堅実な成長を成し遂げる」ことを基本的な考え方とした中期経営計画「堅進126計画」を推進しています。

そこで、同計画に基づいて当社が主に平成20年に行った「安全への取組み」「環境への取組み」「コンプライアンス」「ステークホルダーへの社会的責任」などCSR活動すべてをとりまとめた同報告書を発行することで、お客さまや株主・投資家の皆さまをはじめとしたステークホルダーに当社のCSRに対する考え方や取組みをご理解いただき、信頼される企業を目指します。

2. 「南海電鉄 CSR 報告書 2009」の概要

現在、国連によって定められた平成22年の「国際生物多様性年」にむけて、世界各国で生物多様性の保全に関する取組みが行われています。そこで同報告書では、希少動物のイルカの飼育展示施設を有するみさき公園を切り口とし、生物多様性・動物とのふれあいをテーマとした対談や特集を掲載しました。

- (1) 宮下 実 天王寺動植物公園事務所園長・亘 信二 南海電鉄社長兼COOによる対談
テーマ：「地球の持続可能性を見つめて 生物多様性を守り、子どもたちに生命の大切さを伝える動物園経営」
- (2) 特集
 - 「みさき公園から地域社会に向けた情報発信」
“人とイルカと自然”のふれあいを通して、生物多様性の保全と持続可能な社会づくりを目指す
 - 「新しい難波駅のさまざまな工夫」
地域のシンボルとして愛され、地球環境にもやさしいステーションづくり
- (3) 経営理念、コンプライアンスなど当社の経営方針について
- (4) 安全性向上への取組みについて（2009安全報告書）
- (5) お客さまや株主・投資家の皆さまをはじめとしたステークホルダーに対する社会的責任について
- (6) 地球環境保全に貢献するための取組みについて

3. その他

- (1) 当社ホームページ「環境への取組み」から、PDF形式でダウンロードできます。
URL：http://www.nankai.co.jp/company/csr/kankyou_report/index.html
- (2) 冊子をご希望の方は、「エコほっとライン」でご請求ください。
URL：<http://www.ecohotline.com/>
「エコほっとライン」は、有限会社インフォワードが運営するCSRレポート/社会・環境報告書無料請求サイトです。